

平成29年度朝霞市一般会計当初予算のポイント

「いいまち！朝霞」

- ▽平成29年度当初予算額 394億7,000万円
(前年度比 12億2,000万円、3.2%の増額)
- ▽個人市民税の増加などにより、
市税が1.2%増の214億5,223万6千円
- ▽子どものための教育・保育給付負担金などにより、
民生費が4.5%増の199億3,911万7千円

主な新規・重点事業については下記のとおりです。

(1) 新規事業

- 旧猪苗代湖自然の家解体事業 136,165千円
(P70~73)
・耐震強度が不足しているため平成22年に使用を中止した旧猪苗代湖自然の家について、資産の活用可能性を高めるため、建物解体工事と、工事期間中に周辺建物への影響がないかを確認する調査委託を実施します。
担当：財産管理課
- 雨量計設置事業 416千円
(P82・83)
・昨今多発する局地的なゲリラ豪雨に迅速に対応するため、雨量計を設置します。
担当：危機管理室
- 小・中学校等無線LAN機器設置事業 4,846千円
(P82・83)
・避難所となる市内小・中学校の屋内運動場などに、災害時の情報収集手段を確保するためのWi-Fi環境を整備します。
担当：危機管理室
- 土砂災害ハザードマップ作成事業 1,123千円
(P82・83)
・埼玉県による土砂災害警戒区域等の指定があった際、指定された警戒区域等を含めた避難に関する情報を市民に周知するため、土砂災害ハザードマップを作成します。
担当：危機管理室

○防犯灯LED化促進事業費補助事業 8,000千円
(P84・85)

- ・自治会、町内会等が管理する既存の防犯灯（蛍光灯タイプ）をLED灯に交換する場合に補助金を交付し、防犯灯のLED化を促進します。

担当：危機管理室

○悪質電話被害対策機器貸与事業
消費生活啓発事業の需用費4,678千円のうち3,835千円
(P120・121)

- ・悪質な電話勧誘による消費者トラブルや振り込め詐欺などの被害防止を図るため、発信者に対し電話機の呼び出し音が鳴る前に自動的に会話内容を録音する旨のメッセージを流すとともに、会話内容を録音する通話録音装置を高齢者世帯等に無償で貸与します。

担当：地域づくり支援課

○公営保育園メール配信サービス事業 276千円
(P168・169)

- ・児童の安心・安全のために、迅速に知らせる必要がある不審者情報、災害情報、園行事などを公営保育園9園の保護者にメールで配信するサービスを開始します。

担当：保育課

○早期不妊検査助成費補助事業 2,400千円
(P190・191)

- ・妻の年齢が43歳未満の夫婦で、不妊症の診断のために医師が必要と認めた検査を行った場合に、2万円を上限に検査費を補助します。

担当：健康づくり課

○早期不妊治療助成費補助事業 2,000千円
(P190・191)

- ・妻の年齢が35歳未満の夫婦で、埼玉県の助成を受けた特定不妊治療を行った場合に、初回に限り10万円を上限に上乗せ助成として治療費を補助します。

担当：健康づくり課

○健康マイレージ事業

あさか健康プラン21推進事業5,433千円のうち1,587千円
(P192・193)

- ・歩数計を利用して行う埼玉県コバトン健康マイレージ事業へ参加し、健診等の健康関連事業への参加をポイント化して、景品等を付与することで、健康づくりへの関心を高め、主体的な健康づくりの促進を図ります。
※対象者1,000人のうち、健康づくり課で400人分(1,587千円)、保険年金課(国民健康保険特別会計)で600人分(2,367千円)を計上。

担当：健康づくり課

○黒目川健康ウォークラリー事業

あさか健康プラン21推進事業5,433千円のうち500千円
(P192・193)

- ・健康増進を目的として、遊歩道が整備された黒目川を活用し、北朝霞商業振興会と協働してウォークラリーを実施します。

担当：健康づくり課

○子育て世代包括支援センター整備事業

6,605千円

(P198・199)

- ・保健師等の専門職がすべての妊産婦等の状況を継続的に把握し、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を実施するため、子育て世代包括支援センターを開設します。

担当：健康づくり課

○産後ケア事業

1,116千円

(P198・199)

- ・生後4か月未満の新生児とその母を対象に、助産師が家庭に訪問して、心身のケアや育児サポート等の支援をします。

担当：健康づくり課

○保健センター耐震化事業

8,827千円

(P206・207)

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、保健センターの耐震補強工事を実施します。平成29年度は、実施設計を行います。

担当：健康づくり課

- 朝霞駅ホームドア設置費負担事業 2,500千円
(P266・267)
・東武鉄道株式会社が行う東武東上線朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として負担金の支出を行います。平成29年度は設計費に対する負担金を支出します。
担当：まちづくり推進課
- 市内循環バス内間木線社会実験事業 9,195千円
(P268・269)
・朝霞市内循環バス検討委員会より提言された「朝霞市内循環バス『わくわく号』の運行見直し方針」に基づき、内間木線を幹線系路線と循環系路線に分け、内間木公園を交通結節点として運行を行う社会実験を実施します。
担当：まちづくり推進課
- 小学校屋内運動場空気調和設備整備事業 10,123千円
(P296・297)
・小・中学校15校の屋内運動場にエアコンを整備し、より良い教育環境を確保するとともに、災害時の避難所としての防災機能の向上を図ります。平成30年度から平成34年度の5年間で整備し、平成29年度は、小学校3校における実施設計を行います。
担当：教育総務課
- 第二小学校校庭芝生化事業 3,804千円
(P296・297)
・児童たちが緑と身近にふれあう環境を整備するため、第二小学校の校庭の一部を芝生化します。
担当：教育総務課
- 浜崎学校給食センター施設改修事業 12,868千円
(P316・317)
・平成29年度から平成30年度の継続事業で、老朽化が進んでいる浜崎学校給食センターの施設改修工事を実施します。平成29年度は、実施設計を行います。
担当：学校給食課
- 総合体育館施設改修事業 40,988千円
(P358・359)
・平成29年度から平成30年度の継続事業で、総合体育館の屋上防水、外壁及びエアコンの整備など大規模改修工事を実施します。平成29年度は、基本設計及び実施設計を行います。
担当：生涯学習・スポーツ課

(2) 拡充事業

○広報あさか別冊発行事業

広報あさか発行事業40, 435千円のうち3, 159千円

(P66・67)

- ・市民へお知らせする行政情報の中で、日々の生活に関わりの深い情報を必要なときに手軽にご覧いただくため、それらの情報を掲載した広報あさかの別冊版を作成します。

担当：市政情報課

○オリンピック・パラリンピック事業

1, 596千円

(P90・91)

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の射撃競技が陸上自衛隊朝霞訓練場で開催されることから、競技大会へ向けて市民の機運を高めるイベント等を実施します。

担当：政策企画課

○市制施行50周年記念事業

14, 529千円

(P90~93)

- ・市制施行50周年を祝う事業を市民とともにを行い、市への郷土愛を醸成するとともに、シティ・プロモーションを展開し市の認知度を高めます。

担当：政策企画課

○鳴子踊り参加促進支援事業

鳴子踊り参加促進支援事業補助金1, 600千円のうち1, 350千円

(P114・115)

- ・市民まつり「彩夏祭」におけるよさこい鳴子踊りへの市内小・中学生の参加を促すことにより、朝霞市の文化に親しみ、ふるさと意識の醸成や次世代の文化の担い手の育成を図ることを目的として、新規に参加する小学校に対して100万円を上限として補助金を交付します。また、引き続き参加する小・中学校に対する補助金を、上限5万円から10万円に増額します。

担当：地域づくり支援課

○身体障害者等診断書料補助事業

身体障害者等診断書料補助金1, 605千円のうち642千円

(P144・145)

- ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の新規交付を申請する際に必要となる、医師の診断書の作成に要する費用に対する補助金を、3, 000円から5, 000円に増額します。

担当：障害福祉課

○高齢者バス・鉄道共通カード給付事業

高齢者バス・鉄道共通カード給付費

30,800千円のうち14,600千円

(P152・153)

- ・70歳に到達する方に交付するバス・鉄道共通カード(PASMO)を、2,000円分から3,000円分に増額します。また、71歳以上の方に対するチャージ料の給付についても、1,000円から2,000円に増額します。

担当：長寿はつらつ課

○ひとり親家庭児童就学支度金支給事業

288千円

(P164・165)

- ・市町村民税が非課税世帯かつひとり親家庭の父母等で、平成30年4月に小学校に入学する予定の子供を養育している方に対して、経済的負担の軽減を図るため、入学準備に必要な経費の一部(小学校に入学する子供一人につき8,000円)を支給します。

担当：こども未来課

○地域リサイクル活動推進補助事業

地域リサイクル活動推進補助金16,000千円のうち2,000千円

(P214・215)

- ・再利用できる資源を回収する団体に補助金を交付し、対象有価物の補助金交付額を1kgあたり7円から8円に増額します。

担当：資源リサイクル課

○ふるさと納税返礼品拡充事業

1,535千円

(P234・235)

- ・ふるさと納税寄附者への返礼品について、市内の事業者が販売等を行っている製品を新たに追加し、広くPRすることで、市内産業の振興と寄附の増加を図ります。

担当：産業振興課

○起業家育成資金利子補給補助事業

770千円

(P238・239)

- ・起業家育成資金融資を実施し、利子補給補助金を交付することで創業を目指す方々等を支援します。

担当：産業振興課

○入学準備金貸付事業

入学準備金貸付金12,350千円のうち2,200千円
(P290・291)

- ・経済的な理由で、ランドセルや制服など、小・中学校の入学に必要な物品を購入する費用の調達が困難な家庭に、入学準備金（5万円、7万円、10万円の3段階）を無利子で貸付けします。

担当：教育管理課

○第一小学校特別支援学級開設事業

小学校特別支援学級事業18,097千円のうち1,804千円
(P298・299)

- ・学校生活において特別な支援を必要とする児童のために、朝霞第一小学校に特別支援学級を開設します。

担当：教育総務課

○就学援助事業

中学校教育扶助事業43,381千円のうち416千円
(P306・307)

- ・経済的理由等によって就学困難な生徒の保護者に対し、生徒が等しく教育を受けられるよう必要な援助をする費目に、体育実技用品費として柔道着代の援助（3,300円を限度額として実費額を支給）を追加します。

担当：教育管理課

(3) 計画策定事業

○障害者プラン・障害福祉計画策定事業

6,026千円

(P140・141)

- ・平成30年度から平成35年度までを計画期間とする第5次朝霞市障害者プラン及び平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第5期朝霞市障害福祉計画を策定します。

担当：障害福祉課

○産業振興基本計画策定事業

6,541千円

(P236・237)

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、産業振興施策を総合的かつ計画的に推進するため、産業振興基本計画を策定します。

担当：産業振興課

(4) 普通建設事業

○旧猪苗代湖自然の家解体事業（再掲） 136,165千円
 (P70~73)

- ・耐震強度が不足しているため平成22年に使用を中止した旧猪苗代湖自然の家について、資産の活用可能性を高めるため、建物解体工事と、工事期間中に周辺建物への影響がないかを確認する調査委託を実施します。

担当：財産管理課

○庁舎施設耐震化事業 328,752千円
 (P78・79)

- ・市役所庁舎のうち、耐震強度が不足している本館と議場棟について、平成26年度から耐震改修工事を継続して実施しています。工事は平成29年9月末に完了する予定です。

担当：財産管理課

○防災行政無線デジタル化整備事業 93,275千円
 (P82・83)

- ・電波法改正に伴い、平成28年度から平成32年度の継続事業で、防災行政無線（市役所設置の親局、市内95か所設置の子局）をアナログ方式からデジタル方式へ整備しています。平成29年度は、子局21局の更新と子局2局の新設を行います。

担当：危機管理室

○小・中学校等無線LAN機器設置事業（再掲） 4,846千円
 (P82・83)

- ・避難所となる市内小・中学校の屋内運動場などに、災害時の情報収集手段を確保するためのWi-Fi環境を整備します。

担当：危機管理室

○市民会館耐震化事業 516,447千円
 (P120・121)

- ・平成28年度から平成30年度の継続事業で、本館の耐震補強工事及びホールの天井や舞台装置の脱落防止工事に着手しています。なお、工事の実施に伴い、本館は平成29年8月から平成30年2月までの7か月間の予定で休館しますが、新館（高砂及びリハーサル室）は通常通り開館します。また、ホールは平成29年7月8日から平成30年6月30日までの約1年間休館します。

担当：地域づくり支援課

○朝光苑施設改修事業 9,059千円
(P158・159)

- ・新館屋上防水シート及びトタン屋根の経年劣化による雨漏りを防ぐため、屋根改修工事を実施します。

担当：長寿はつらつ課

○児童館建設事業 22,937千円
(P166・167)

- ・平成28年度から平成31年度の継続事業で、本町2丁目3番地内のあかね公園に隣接する市有地において、児童館の建設に着手しています。平成29年度は、実施設計を行います。

担当：こども未来課

○保健センター耐震化事業（再掲） 8,827千円
(P206・207)

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、保健センターの耐震補強工事を実施します。平成29年度は、実施設計を行います。

担当：健康づくり課

○観音通線整備事業 520,195千円
(P256~259)

- ・歩行者や自転車が安全安心に通行できるようにするため、都市計画道路観音通線の整備を行っています。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の射撃競技会場へのアクセスルートとしても活用していく予定です。平成29年度は、用地取得のほか、第四中学校入口交差点から県道新座・和光線までの区間について、道路築造工事や電柱移設工事を実施します。

担当：まちづくり推進課

○基地跡地公園・シンボルロード整備事業 38,091千円
(P262・263)

- ・平成27年12月に国へ提出した基地跡地利用計画の内容を踏まえ、平成28年度から平成29年度の継続事業で、基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の見直しを行っています。平成29年度は、シンボルロード整備工事に向け、基本設計及び実施設計を行います。

担当：みどり公園課

○消防団詰所改築事業 110,100千円
(P276・277)

- ・消防団第五分団詰所の老朽化に伴い、平成28年度から平成29年度の継続事業で、消防団本部を併設した詰所の改築工事に着手しています。平成29年度は、建設工事を実施します。

担当：危機管理室

○小学校屋内運動場空気調和設備整備事業（再掲） 10,123千円
（P296・297）

- ・小・中学校15校の屋内運動場にエアコンを整備し、より良い教育環境を確保するとともに、災害時の避難所としての防災機能の向上を図ります。平成30年度から平成34年度の5年間で整備し、平成29年度は、小学校3校における実施設計を行います。

担当：教育総務課

○浜崎学校給食センター施設改修事業（再掲） 12,868千円
（P316・317）

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、老朽化が進んでいる浜崎学校給食センターの施設改修工事を実施します。平成29年度は、実施設計を行います。

担当：学校給食課

○総合体育館施設改修事業（再掲） 40,988千円
（P358・359）

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、総合体育館の屋上防水、外壁及びエアコンの整備など大規模改修工事を実施します。平成29年度は、基本設計及び実施設計を行います。

担当：生涯学習・スポーツ課